

# 山田町便り

岩手県山田町派遣職員作成

平成 25 年 9 月発行 (通算第 7 号)

## 1. 物揚場 (一部) が完成 (織笠)

織笠漁港において、荷捌所近隣の物揚場 L=100m (取合部を除く) の復旧工事が完了しました。

この物揚場は、カキやホタテ等の水揚げや漁船の係留等に利用される当漁港の主要施設であり、漁業者より早期復旧が望まれていました。また、この背後地では、物揚場の完成に合わせて、地元漁協により、養殖作業用の建物の建築が始まりました。

織笠地区における「漁業」の復旧が、少しずつ見えてきました。



【復旧した物揚場と作業小屋建設箇所】

## 2. 南防波堤が完成 (小谷鳥)

小谷鳥漁港において、南防波堤 L=208m の復旧工事が完了しました。防波堤の先端部には、津波で流された海上保安庁の赤灯台が再設置され、当漁港を利用する漁船の安全が確保されました。

この防波堤の完成を記念して、地元、大浦小学校の児童が防波堤に絵を描きました。今後も地元で愛される漁港であって欲しいと思います。

残りとして、北防波堤等の復旧工事があります。昨年度より入札不調 (応札者無し) が続いており、入札参加資格の緩和等の対応を行いましたが、解決に至っておりません。社会情勢等を考慮して、対応

策を再検討していく考えです。



【完成した南防波堤 (左側)】

## 3. 防潮堤工事の入札不調 (織笠)

この 8 月に防潮堤 L=302m の工事発注手続きが行われました。数社から設計図書の申し込みがありましたが、入札日である 9 月 5 日、応札者はありませんでした。残念。

現在、設計図書を受け取った建設業者に対して聞き取り調査をする等、原因の確認と対策の検討等を行っています。この結果を踏まえ、後日、改めて入札を実施する予定です。

当工事は、土堤 (盛り土) をコンクリートで被覆した形 (緩傾斜堤) の堤防を建設するものです。



【入札不調となった緩傾斜堤の建設箇所】



## 4. 道路改良工事が始動（大浦）

大浦地区の高台移転計画（被災 80 棟、うち 40 棟移転予定）において、町道改良工事 L=1,048m の入札が 9 月 5 日に行われ、請負業者が決定しました。

現在の道路幅は、普通車 1 台の通行が精いっぱい の 3m の幅ですが、今回の工事により 6m に生まれ変わります。地元では、低地からの避難路でもあり、命の道でもあるこの道路。早期の完成が望まれる工事です。



【幅員等が改良される町道（工事終了点部）】

## 5. ガレキ処理場のその後（船越）

静岡県内の市町をはじめ、多くの自治体の協力をいただいた震災瓦礫処理。その後の情報です。

山田町は、①今年 12 月にガレキの受け入れ終了、②翌年 3 月まで処理実施、③同月末に処分場をもとに戻す、という工程で、鋭意、作業を進めています。

震災から二年余。ついにここまで辿り着くことができました。ご協力ありがとうございました。



【現在の船越公園（9月9日撮影）】

## 6. 勇壮なる山田祭 開催！

9 月 14 日から 16 日の 3 日間、山田祭が開催されました。14 日は保育園児等による演武や AKB48 のコンサート等が開催されました。翌日の 15 日は、山田八幡宮の例大祭。金色の神輿が町内を練り歩き、町全体が活気に満ち溢れました。

最終日の 16 日は、大杉神社の例大祭。台風 18 号が襲来しましたが、雨にも負けず、風にも負けず。山田祭は、最後まで盛大に行われました。



【15 日 山田八幡宮 神輿の御渡の様子】

## 今号でご紹介した記事の位置



発行：岩手県山田町水産商工課水産グループ  
電話：0193-82-3111(代) FAX：0193-82-2302